

報道関係 各位

広島経済大学
入試広報センター

子ども達を守ろうプロジェクトが学校安全ボランティア活動奨励賞受賞 ～12年間継続のガードボランティア活動などが評価され文部科学大臣表彰～

広島経済大学（学長 小谷幸生）興動館プロジェクト（注1）の一つである「子ども達を守ろうプロジェクト」（注2）が、平成 29 年度文部科学大臣表彰「学校安全ボランティア活動奨励賞」を受賞しました。

本プロジェクトは、平成 18 年 4 月 1 日の発足以来、広島市立祇園小学校において、年間約 200 日のガードボランティア活動を 12 年間継続して行ってきました。その他にも、未就学児対象の防犯イベントの開催や、下校時見守り活動（平成 25 年度開始）なども行っています。また、平成 26 年 8 月の集中豪雨による広島市の土砂災害を受けて、被害のあった広島市立八木小学校の児童を対象としたイベントを開催するなど、活動の幅を広げています。今回の文部科学大臣表彰は、これらの活動が評価され、広島市教育委員会の推薦を受けてのものになります。

なお、表彰式につきましては、11 月 16 日（木）三重県津市で開催される「全国学校保健・安全研究大会」の中で行われ、本プロジェクトの学生とコーディネーターの職員が出席する予定です。

つきましては、ぜひ取材していただきますよう、よろしくお願いいたします。

（注1）「国際交流」「社会貢献」「地域活性」「経済活動」などに関わるプロジェクト活動の、準備・実行はもちろん、企画、交渉、予算管理、報告・発表などの全般について、学生が主体的に取り組んでいる。多様な人間とともに何かを達成する過程の中で、実社会で必要な人間力を養い、「ゼロから立ち上げる」興動人※として活躍する人材を育成するのが目的。

※興動人とは…既成概念にとらわれない斬新な発想と旺盛なチャレンジ精神、そして仲間と協働して何かを成し遂げることのできる力を備えた人材

（注2）「子ども達を守ろうプロジェクト」は、近隣の小学校で年間約 200 日間ガードボランティア※を行っているほか、小学校での地域安全マップ作成の事前学習を学生たちが出前授業するなど、行政、地域の方々と連携し、子ども達が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいる。

※ガードボランティアとは…不審者から子ども達を守るため、学生が校内を見回り、休み時間に校庭で子ども達と遊ぶ活動

（参考）広島市ホームページでも本プロジェクトの活動が紹介されています。

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1480407350081/index.html>

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1421298145748/index.html>

※お問い合わせ、取材のご用向きは事前に以下までご一報くださいますよう、お願い申し上げます。

（記事の内容について）広島経済大学 興動館^{こうどうかん}スタッフ

電話（082）832-5010

（取材の依頼について）入試広報センター 平田・山本・住本・高田・藤永

電話（082）871-1313